

# ごみ減量化運動特集 (前編)

このほど榛東村から排出されるごみの平成23年度統計がまとまりました。その結果、23年度は22年度に比べて、可燃ごみが109.32トン、不燃ごみが10.58トンそれぞれ増え、全体で3,544.32トンを排出し、清掃センターの処理に村民一人当たり約5,999円を支えました。清掃センターは完成して10年を経過し、修繕費等の増加は避けられず、さらに埋立処分場の整備も加わるため、渋川広域圏でごみに費やす費用は増える一方です。このため村と環境美化推進協議会では、「ごみ減量化運動」と併せてごみ出しのマナーアップ向上に取り組んでおり、その一環として、今月号では負担金と可燃ごみをテーマに、来月号では不燃ごみをテーマとした特集を組み、皆さんへ協力を呼びかけます。

## 特集① 清掃センターについて

### 広域負担金とは

広域負担金とは、清掃センター(渋川地区広域圏清掃センター)を運営している渋川地区広域市町村圏振興整備組合に、渋川市、吉岡町及び榛東村で支出している負担金のことです。ごみに関する負担金として、  
 一、ごみ処理施設運営費  
 二、ごみ処理施設周辺整備費  
 三、ごみ公債費  
 の三つの負担金があります。この負担金により清掃センターは運営されています。



清掃センター

平成23年度のごみ処理に関する負担金で、本村では一人当たり約5,999円の費用がかかりました。渋川市では一人当たり約7,221円、吉岡町では一人当たり6,342円となっています。(平成23年4月1日現在の人口を基に算出)  
 渋川市や吉岡町と比べると一人当たりの負担が少ない状況ではありますが、本村の平成22年

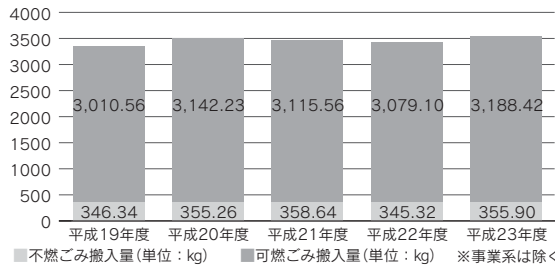
### 広域負担金の算出方法

平成23年度の負担金の算出方法は、負担金により異なり、2つの方法により算出されています。運営費及び周辺整備費については、均等割6%・搬入量割94%で算出され、公債費については、均等割6%・人口割94%で算出されています。



ごみピット内

榛東村のごみ排出量(年度別)



度の一人当たりの負担金は5,091円で909円増加しています。この原因として、まず渋川市、吉岡町及び榛東村で支払う負担金全体が高かったこと、平成23年度のごみの搬入量が平成22年度と比べて119.9トンを増加したことが挙げられます。

これまで使用されていた最終処分場が平成24年2月末に計画容量に達したため、3月から民間処分場へ埋立処分を委託していますが、新しい埋立処分場の整備のため、今後負担金の増加が見込まれます。

平成23年度榛東村のごみ搬出量

	搬出量 (t)	対前年度比較 (t)
可燃物	3,188.42	109.32
不燃物	355.90	10.58
計	3,544.32	119.90

## エコフェスタ24(環境祭)のご案内

■日時：平成24年11月23日(金) 勤労感謝の日 午前9時00分～

■場所：榛東村役場正面駐車場

毎年恒例のエコフェスタ(環境祭)を今年も開催します!!

『廃タイヤ・廃バッテリー回収』、『ペットボトル・紙パック&トイレトペーパー交換』、『来場者抽選プレゼント』などを企画していますので、是非ご来場ください。【榛東村農畜産物展と同時開催!】

詳しくは、後日配布予定のパンフレットをご覧ください。

## 特集② 可燃ごみの減量化のポイント

ごみ減量化運動特集(前編)では、まず可燃ごみの減量化のポイントなどについて特集します。これから説明する3つのことにご協力ください。

### 生ごみの水分をきる

家庭から出る可燃ごみのうち約3割が生ごみで、その約7割が水分です。水分を含んだごみは乾燥しているごみより重くなってしまいます。したがって、5ページで説明した広域負担金にも大きく影響します。ごみ減量化のために、次のことに気をつけてみてください。

◆食材は計画的に購入し、使い切るようにしてください。

◆生ごみはしっかりと水を切ってください。

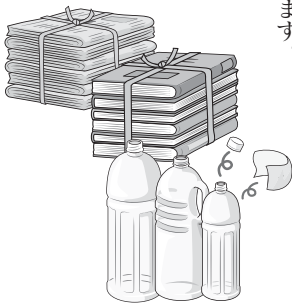
◆野菜や果物の皮などの調理くずは、生ごみ処理容器を使って堆肥化する方法もあります。

本村では、生ごみ処理容器の購入に対する補助を行っていますので、ご活用ください。



### 資源ごみの分別

可燃ごみとして捨てられているごみの中に、古紙(新聞、雑誌、段ボール、紙パック)やペットボトルが含まれていることがあります。これらのものは、資源として再利用できるものですので可燃ごみとして処分するのではなく、村の収集計画ポスターで定められた資源ごみの収集日、資源ごみストックハウス又は育成会などによる集団回収などを利用して、リサイクルにご協力ください。リサイクルすることにより、ゴミの減量化にも繋がります。

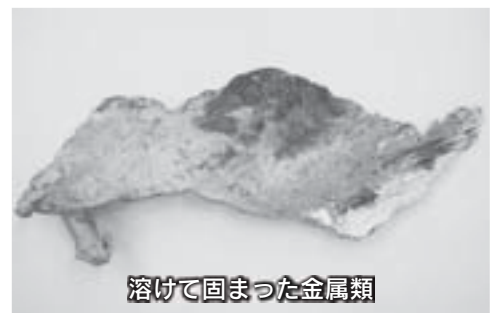


平成23年度において、資源ごみストックハウスでは、段ボール2・78ト、新聞7・98ト、雑誌4ト、ペットボトル1・01ト、ペットボトルのキャップ0・05トの資源ごみを、また、育成会などによる集団回収では、紙類172・13トの資源ごみの分別にご協力いただきました。引き続きご協力をよろしく願います。



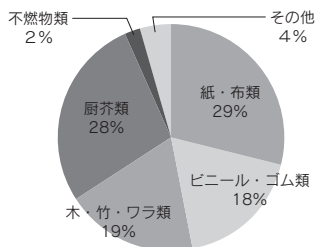
### 可燃ごみ・不燃ごみの分別の徹底

可燃ごみの中に不燃ごみである金属類や陶器類等が混ざっていることがあります。混ざっている不燃ごみも可燃ごみと一緒に焼却され、焼却炉内で溶け、冷えて固まり機械の故障を招くことがあります。ごみを出すと



きには、可燃ごみに不燃物が混ざっていないか確認し、ごみを出してください。  
※平成23年度に出された可燃ごみのうち、約2%が不燃物類でした。

### 可燃ごみの種類別組成 (%)



### 生ごみ処理容器補助金のご案内

村では環境美化とごみの減量化を促進するため、生ごみ処理容器を購入した世帯に対して補助金を交付しています。

- ◆1世帯につき、1基の生ごみ処理容器に対し上限2,600円の補助となります。
- ◆平成24年4月2日以降に生ごみ処理容器を購入した者が申請できます。

申請時に必要な書類は、住民生活課にて随時配布しています。また、村ホームページからもダウンロードすることができます。

※詳しくは、村ホームページをご覧ください。☎54-2211 (内線122)



## 特集③ ゴみの収集・運搬について

ごみの処理について、村内のごみを収集している榛嶺サニタリ、群馬榛名園にお話しを伺いました。



### ルールを守らないのはほんの一部の人

私たちの村のごみ出しのマナーはとて面白いと思います。ゴミステーションを当番で清掃するなど協力してくれる人もいます。しかし、中には、指定日を守らないでごみを出す人もいます。一部の人が指定日以外にごみを出すと、周りの人もついついつられて出してしまう。あ

るいは指定日以外に不燃ごみを出す、可燃ごみは収集日に回収しますが、不燃ごみは次の収集日まで残ってしまう、それを見て可燃ごみも指定日以外に出す、といったような悪循環になつている傾向が見られます。私たち業者も村をきれいにするために、努力していますので皆様もご協力をお願いします。

### 収集日だけは守ってほしい

私たちはからお願いしたいことは

- ◆ごみは、決められた収集日・時間に指定のごみ袋で出す。
- ◆テレビや冷蔵庫、建築廃材、消火器など、出してはいけないごみは出さない。
- ◆分別はしっかりとる。
- ◆可燃ごみの中に、アルミ缶などが一緒に捨てられていたことがあります。
- ◆生ごみの水分は十分にきる。
- ◆スプレー缶は、機械が巻き込むときに爆発することがあるので、穴をあけて残っているガスを抜いて出す。
- ◆ごみを出すときには、しっかりと口をしぼって出す。

◆混合ガソリンの空き缶は、必ず使い切ってから、蓋をはずして不燃ごみとして出してください。

蓋をしたままだと残ったガソリンが気化し、収集過程で爆発事故を起こす可能性があります。



### 住民生活課より

清掃センターへのごみの直接搬入が平成23年10月より有料になつて以降、直接搬入するごみの量が減少したことにより、ゴミステーションに出されるごみの量は増えたと思います。

ごみの収集は、日常生活に一番密着している作業となりますので、分別やルールを守り、収集がスムーズに行われるようにご協力をお願いします。また、ゴミステーションが清潔に維持されるようにご協力をお願いします。



榛嶺サニタリ作業風景



群馬榛名園作業風景

資源ごみをリサイクルすることによって、限りある資源を有効活用できることに加え、ごみの減量化にも繋がります。また、生ごみの水分をきることにより、大きな減量化になります。可燃ごみの減量化に是非ご協力をお願いいたします。

